

●超高速光エレクトロニクス(UFO)研究会 第3回研究会

主催：超高速光エレクトロニクス時限研究専門委員会

共催：日本光学会光波シンセシス研究グループ

日時：2020年3月2日（月）10：00～17：10

会場：東京大学 生産技術研究所 中セミナー室1（An401・402）

（〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1）

交通：URL：<https://www.iis.u-tokyo.ac.jp/ja/access/>

内容：超高速光エレクトロニクスの研究は、超短パルス光源や超高速光通信・デバイス技術など、直接、超高速の時間軸を扱う分野はもちろん、それに留まらず、広範な応用分野の基盤技術として展開を見せています。当研究会では、デバイス・材料開発、新規光源技術・応用技術、光通信・バイオメディカル、アト秒・超高速サイエンスなどの、超高速光エレクトロニクスに関する基盤技術から、関連する応用までの広い分野をカバーし、新たな方向性を生み出すための活動を行っています。第3回研究会では、材料・デバイス部会のトピックスとしてスピン系、量子エレクトロニクス・ナノ構造、カーボン材料の最新動向に関する招待講演をお願いし、今後の光関連技術の将来像を窺い、それぞれの技術の可能性を議論する機会とします。

【参加資格・参加申込】

参加資格：特になし。ご興味のある方の参加を歓迎します。参加申込も不要です。

参加費用：2,000円（学生は無料）

【プログラム】

10:00-10:10 委員長挨拶

美濃島 薫（電通大）

10:10-10:45 〔招待講演〕スピン系材料の超高速分光

佐藤 琢哉（東工大）

10:45-11:20 〔招待講演〕マルチフェロイクス材料の光学応答

井口 照悟，高橋 陽太郎（東大）

11:20-11:55 〔招待講演〕新しい光駆動高速スピントロニクス機能・現象の理論的提案

佐藤 正寛（茨城大）

昼休み

13:25-14:00 〔招待講演〕トポロジーを活かす・創る集積フォトニクスデバイス
岩本 敏（東大）

14:00-14:35 〔招待講演〕マイクロ共振器周波数コム
田邊 孝純（慶應義塾大）

14:35-15:10 〔招待講演〕強相関電子系、超伝導体における光強電場効果と
アト秒電子ダイナミクス

岩井 伸一郎（東北大）

休憩

15:25-16:00 〔招待講演〕グラフェンを用いたバイオセンシングと実用化への課題

松本 和彦（大阪大産業科学研究所）

16:00-16:35 〔招待講演〕ナノデバイス・ナノ物性評価のためのダイヤモンド NV センター
量子センシング

野村 晋太郎（筑波大）

16:35-17:10 〔招待講演〕カーボンナノチューブ・原子層半導体の新物性開拓

宮内 雄平（京大エネルギー理工学研究所）

最新情報やプログラムは当研究会ホームページをご参照下さい。

<http://www.ieice.org/~femto/>

【研究交流会】

17:10 頃から同キャンパスにて開催。3,000 円の予定。

【問合せ先】

芦原 聡（東京大）

E-mail: ashihara@iis.u-tokyo.ac.jp